

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第1区分

【発行日】平成18年7月27日(2006.7.27)

【公表番号】特表2005-532538(P2005-532538A)

【公表日】平成17年10月27日(2005.10.27)

【年通号数】公開・登録公報2005-042

【出願番号】特願2004-518200(P2004-518200)

【国際特許分類】

G 01 R 31/3183 (2006.01)

G 01 R 31/00 (2006.01)

G 01 R 31/28 (2006.01)

【F I】

G 01 R 31/28 Q

G 01 R 31/00

G 01 R 31/28 V

【手続補正書】

【提出日】平成18年6月6日(2006.6.6)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

セル・バッファであって、

a) 共通モード電圧を有する差動電圧を受ける差動入力端子と、

b) 前記差動電圧に比例するシングルエンド共通アース電圧を出力する出力端子と、

c) テスト信号を選択的に受信するテスト信号入力端子と、

を備え、前記受信されたテスト信号は、該セル・バッファによって出力された前記シングルエンド共通アース電圧を、該セル・バッファのテストを促進するために、前記テスト信号に対応するように修正する、セル・バッファ。

【請求項2】

装置であって、

a) 第1セル・バッファであって、

i) 第1の共通モード電圧を有する第1差動電圧を第1電池から受ける第1差動入力端子と、

ii) 前記第1差動電圧に比例する第1のシングルエンド共通アース電圧を出力する第1出力端子と、

iii) 第1テスト信号を選択的に受信する第1テスト信号入力端子であって、前記受信された第1テスト信号は、前記第1セル・バッファによって出力された前記第1のシングルエンド共通アース電圧を、前記第1セル・バッファのテストを促進するために、前記第1テスト信号に対応するように修正する、第1テスト信号入力端子と、

を含む第1セル・バッファと、

b) 第2セル・バッファであって、

i) 第2の共通モード電圧を有する第2差動電圧を第2電池から受ける第2差動入力端子と、

ii) 前記第2差動電圧に比例する第2のシングルエンド共通アース電圧を出力する第2出力端子と、

i i i) 第 2 テスト信号を選択的に受信する第 2 テスト信号入力端子であって、前記受信された第 2 テスト信号は、前記第 2 セル・バッファによって出力された前記第 2 シングルエンド共通アース電圧を、前記第セル・バッファのテストを促進するために、前記第 2 テスト信号に対応するように修正する、第 2 テスト信号入力端子と、
を含む第 2 セル・バッファと、
を備える装置。

【請求項 3】

装置であって、

- a) 共通モード電圧を有する差動電圧を電池から受ける差動入力端子と、
 - b) 前記差動電圧に比例するシングルエンド共通アース電圧を出力する出力端子と、
 - c) テスト信号を選択的に受信するテスト信号入力端子と、
 - d) セル・バッファをテストするために修正されたシングルエンド共通アース電圧を監視する電圧モニタと、
 - e) 正の入力端子と、負の入力端子と、演算増幅器出力とを有する演算増幅器と、
 - f) 第 1 抵抗であって、前記テスト信号入力端子が、第 1 抵抗を介して前記正の入力端子に結合される、第 1 抵抗と、
 - g) 第 2 抵抗であって、前記演算増幅器出力端子が、第 2 抵抗を介して前記負の入力端子に結合される、第 2 抵抗と、
- を備え、前記受信されたテスト信号は、セル・バッファによって出力された前記シングルエンド共通アース電圧を、前記テスト信号に対応するように修正する、装置。